

どのような未来を目指すための事業か

敷島エリアの魅力を向上させ、
誰もが元気になる賑わいの場を創出するため

新水泳場を 整備します

地元 の声

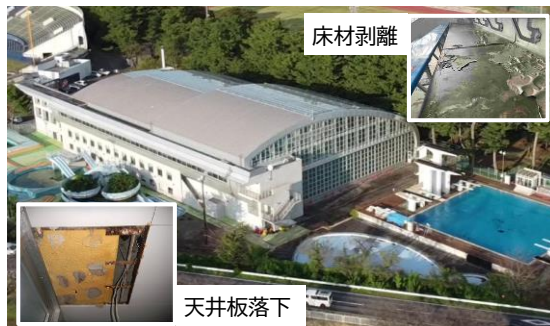
- ・生涯スポーツの拠点として使えるよう、老朽化した施設を新しくしてほしい(地元住民)
- ・全国大会を開催できる屋内水泳場を整備してほしい(施設利用団体)

事業の概要

- 事業箇所: 前橋市敷島町
- 事業内容: 水泳場の建て替え
- 事業期間: 令和6年度～

事業前

- ◆施設の老朽化が進んでいます
- ◆水深等が最新公認基準に不適合となっています



事業前の状況

事業後

- ◆全国大会を開催できる競技用プールを整備し、賑わいの場を創出します



事業後のイメージ

成果を示す項目	整備前(H30)
年間個人利用者	23,000人
水深、観客席数等の最新公認基準	不適合

整備後(目標)
28,500人(5,500人増)
適合(国スポ開催)



事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は、旧水泳場の解体工事、新水泳場の設計を行います。



解体工事(仮囲いの設置)